

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和7年4月8日(2025.4.8)

【国際公開番号】WO2022/215668

【出願番号】特願2023-513008(P2023-513008)

【国際特許分類】

A 0 1 N 65/12(2009.01)

A 0 1 N 25/18(2006.01)

A 0 1 N 53/10(2006.01)

A 0 1 N 53/06(2006.01)

A 0 1 M 1/20(2006.01)

10

【F I】

A 0 1 N 65/12

A 0 1 N 25/18 1 0 3 A

A 0 1 N 53/10 2 1 0

A 0 1 N 53/06 1 1 0

A 0 1 M 1/20 H

A 0 1 M 1/20 R

20

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月31日(2025.3.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

天然ピレトリン及びピレスロイド系化合物を含み、天然ピレトリンの有効成分とピレスロイド系化合物の重量比が20:1~200:1の範囲であることを特徴とする加熱蒸散用組成物。

30

【請求項2】

ピレスロイド系化合物が、25において0.00001Pa~0.1Paの蒸気圧を有するピレスロイド系化合物である請求項1に記載の加熱蒸散用組成物。

【請求項3】

ピレスロイド系化合物が、メトフルトリン、ジメフルトリン、トランスフルトリン、プロフルトリン、メパフルトリン、ヘプタフルトリン、テトラメチルフルトリン、およびレノフルトリンからなる群から選ばれる少なくとも1つのピレスロイド系化合物である請求項1に記載の加熱蒸散用組成物。

40

【請求項4】

請求項1に記載の組成物を含んでなる線香。

【請求項5】

請求項1~4の何れか一項に記載の組成物または線香を用いる蚊の駆除方法。

【請求項6】

請求項1に記載の組成物を含んでなるマット製剤。

【請求項7】

請求項1~3および請求項6の何れか一項に記載の組成物またはマット製剤を用いる蚊の駆除方法。

【請求項8】

50

請求項 1 に記載の組成物を含んでなる加熱蒸散用害虫防除製剤。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 3 および請求項 8 の何れか一項に記載の組成物または加熱蒸散用害虫防除製剤を用いる蚊の駆除方法。

10

20

30

40

50